

決 算 報 告 書

平 成 1 8 年 度

国 立 大 学 法 人 宫 崎 大 学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学
(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,315	9,977	△ 338	(注1)
施設整備費補助金	271	176	△ 95	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	24	100	76	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	0	
自己収入				
授業料及び入学金検定料収入	3,248	3,238	△ 10	
附属病院収入	10,737	11,258	521	(注2)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	172	223	51	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,011	1,174	163	(注3)
長期借入金収入	1,548	1,548	0	
承継剰余金	126	0	△ 126	(注4)
目的積立金取崩	254	232	△ 22	
計	27,759	27,979	220	
支出				
業務費				(注5)
教育研究経費	8,808	8,291	△ 517	
診療経費	11,149	11,256	107	
一般管理費	3,892	3,240	△ 652	(注6)
施設整備費	1,871	1,776	△ 95	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	24	100	76	
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	1,011	1,034	23	
長期借入金償還金	1,004	1,001	△ 3	
計	27,759	26,698	△ 1,061	
収入－支出	0	1,281	1,281	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、退職手当給付額等の減少により、予算額に比して決算額が338,256,978円少額となっています。
- (注2) 附属病院収入については、病床稼働率の向上、平均在院日数の短縮等に努めたことにより、予算額に比して決算額が520,957,757円多額となっています。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・共同研究の産学連携の推進や奨学寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が162,698,686円多額となっています。
- (注4) 承継剰余金については、予定していた損害賠償訴訟費用の支出がなかった等により、予算額に比して決算額が125,904,584円少額となっています。
- (注5) 業務費については、人件費の節減、退職手当給付額等の減少により、教育研究経費が予算額に比して516,318,702円少額、増収に伴う物件費等の増により、診療経費が予算額に比して106,488,660円多額となっています。
- (注6) 一般管理費については、(注4)に示した理由、退職手当給付額の減少及び経費の節減に努めたことにより予算額に比して決算額が652,105,826円少額となっています。